

とどろき

田 検 小 学 校 だ よ り
令 和 6 年 9 月 20 日 (金)
宇 検 村 立 田 検 小 学 校

郷土で育ち、郷土を誇りに思う心を育む

校長 平山 晋

8月末から立て続けに台風が襲来し、13号の際は、気圧の割に風雨が大変強く、停電も発生しました。給食調理場では、冷凍庫・冷蔵庫のために発電機を稼働させました。長時間の停電だったので、燃料の予備の分まで使い切り、心配しましたが、ガソリンスタンドが臨時営業をしてくださったお陰で、なんとか乗り切ることができました。また、学校の方は、渡り廊下の屋根の破損や体育館等数か所の雨漏りはありませんでしたが、深刻な状況とまではなりませんでしたが、児童や職員にも大きな被害はなく、安堵しました。しかし、地域の皆様の中には、家屋や農作物等に被害が出た方もおられたようです。お見舞い申し上げます。

さて、今年の夏休みは、これまで経験したことのない異常な暑さでしたので、交通・水難事故のほか熱中症の心配もしましたが、何事もなく終えることができました。

児童に、夏休みの過ごし方を尋ねると、親子で海や川などの自然の中で遊んだ子、豊年祭に参加した子、親戚と久しぶりの交流ができた子など、様々な体験をすることができたようです。

私は、故郷に帰り、還暦の同窓会に出席しました。田検校区の子たちと同じように、保育園から中学校までずっと一緒に育ってきた懐かしい友と久しぶりに会い、お互い元気なことを喜び、子どもの頃にやんちゃしたことや地域の行事で頑張ったことなどの思い出話に盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。そして、監事の提案で、同窓会の宴を終えた後、飲酒しなかった友達の車に分乗して「亀ヶ丘」という山に登りました。この山は、町全体が見渡せる小・中学校のお別れ遠足で登った場所です。片道5.5kmの車道を、小学1年生から中学3年生までの9年間登りました。低学年の頃は高学年生に手を引かれ、高学年では低学年生の手を引いて、中学校では気が置けない友達と会話を楽しみながら歩いたことを覚えています。山の上には小さな公園があり、みんなで遊んだり弁当を食べたりして楽しく過ごしました。そのような思い出深い「亀ヶ丘」の山頂に着き、車から降りて、戦中・戦後に造られた広い干拓地とその先に広がる東シナ海、点在する集落とそれらを守り包むように並ぶ山々などを眺めて、皆で再び思い出話に盛り上がりました。子どもの頃と比べて変わってしまった所も多く、時の流れを感じましたが、「やっぱり故郷はいいなあ。」と思うことでした。私を含め、実家が空き家になった友人も多くなりましたが、「故郷が一番。時々帰ってきたい。」という声が多く聞かれました。

田検小学校の児童にも故郷を大事にして、誇りに思う気持ちをもってほしいと願っています。湯湾岳や焼内湾などの大自然。その中で育つクロウサギやルリカケス、ハブなどの動物。イジユやアマミアセビ、ヒカゲヘゴなどの植物。宇検村の歴史を紡いでこられたおじいさんやおばあさん、地域の皆さん。そして親兄弟姉妹。これらに囲まれた中で育っていることの素晴らしさは、当たり前すぎて今は理解できない(気付かない)かも知れませんが、郷土でのさまざまな経験は児童の中に残り、きっといつかその素晴らしさや尊さを理解して(気付いて)くれることと思います。豊年祭や八月踊りなどの地域の伝統行事。須古集落と湯湾集落の今年の豊年祭は、台風接近のため残念ながら中止となってしまいましたが、豊年祭に向けて教わったことや練習してきたことは、すばらしい経験となっていることでしょう。体育大会や学習発表会、ロードレース大会などの友達や兄さん・姉さん、弟や妹たちと一緒に作り上げる学校行事。どれもこれもがすばらしい経験となり、郷土を誇りに思い、大切に思う心を育むことに繋がります。

これからも、ご家庭や地域で、郷土の自然や文化・伝統などに関わる機会を設け、児童にたくさんの郷土の素晴らしさを伝えていただけるとありがたいです。

田検小・中合同体育大会について

期 日 令和6年9月29日(日)小雨決行

※ 悪天候の場合は9月30日(月)に順延。

場 所 田検中学校 運動場

スローガン 届け! わんきやのスマイル 風を切り 勝利をつかめ!

時 間 開会式 8:35~

競 技 8:50~12:00

閉会式 12:00~12:20 1・2年生:下校

片付け 閉会式終了後に行います。御協力をお願いします

3~6年生:片付けが終わり次第下校(13時前後)

駐車場 田検小校庭・田検港をご利用ください。

学校周辺の私有地へ駐車することは止めてください。

参観者 児童の保護者・親戚の皆様に限らず、地域の皆様もご来場の上、子どもたちの頑張りを参観されて、温かい御声援を送ってください。

後半に「島のブルース」「ワイド節」の踊りがあります。保護者や地域の皆様も、子どもの輪の中に入って一緒に踊ってください。皆さんで踊りを楽しみましょう。

※ 台風の影響が懸念される場合、28日(土)の開催となる場合があります。その際は安心・安全メール、集落放送でお知らせします。

10月の行事予定



1日(火) 委員会活動 集金日(~3日)

2日(水) 心の教育の日

3日(木) 全校朝会

4日(金) 村3・4年生合同社会科見学、児童教育相談、英検

7日(月) 読書まつり

8日(火) 児童集会、クラブ活動3

9日(水) 児童教育相談

10日(木) 児童教育相談、硬筆教室

12日(土) 土曜授業日 薬物乱用防止教室(5.6年)

村人権同和教育研修会〔家庭教育学級〕(※11日から変更)

13日(日) **ウヤフジ感謝の日**

14日(月) (祝) スポーツの日

15日(火) 保護者教育相談I

16日(水) 代表委員会・児童保健委員会

18日(金) 村集合学習〔秋の一日遠足を兼ねる〕

21日(月) 村小学校部会複式指導研修会(久志校で実施)

※ 全学年給食後下校となります。

22日(火) 保護者教育相談2

23日(水) 保護者教育相談3 親子読書の日

24日(木) 保護者教育相談4 硬筆教室

25日(金) 就学時健康診断

29日(火) クラブ活動4

30日(水) 委員会活動

※ 相談員来校・司書来校 7日、21日、28日

※ ALT 来校 3日、10日、17日、24日、31日

※ B校時 1日、11日、29日

※ C校時 4日、9日、10日、12日、15日、16日、17日、21日、22日、23日、24日、25日

新たに書架を購入しました (図書館)

卒業生の方〔匿名希望〕から図書館充実用としていただいた寄付金で、書架(本棚)と児童用図書を購入させていただくことにしました。その書架が先日納品されました。今後購入した児童用図書を並べる予定です。ありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果

(令和6年4月18日実施 6年生対象)

	国 語	算 数
田 検 小	74.0 %	74.0 %
鹿 児 島 県	69.0 %	62.0 %
全 国	67.7 %	63.4 %

本校は、調査を受けた児童数が少ないので、全国や県の平均値と単純に比較することはできませんが、今回は、県及び全国の平均を上回る結果となりました。その中の誤答や無回答の多い問題の分析を行いました。すると、国語科では、「書かれている事から必要な情報を正しく読み取り、それを踏まえて自分の考えを記述する問題」や、「文章に書かれたことから情景を想像し、それをもとに回答する問題」が、算数科では、「問題の意味を正しく理解せずに解答」した問題の正答率が低いという結果でした。今回の調査において、いずれの教科においても、①問題に書かれている内容から必要な情報を読み取ること、②情報をもとに自分の考えをもち、その内容を記述する問題に課題が見られました。今後の対策として、授業でのまとめの書かせ方の工夫や類似問題等に多く取り組ませることで実力育成に努めて参ります。

一方、児童質問紙調査(児童の学習や生活、将来の夢等についての意識調査)の結果では、「将来の夢や目標をもっているか」(ある87%)や「人の役に立つ人間になりたいか」(はい100%)、「学校に行くのは楽しいですか」(楽しい37%、やや楽しい62%)、「担任の先生はあなたのよいところを認めてくれていると思うか」(思う75%、やや思う25%)といった質問への回答からは、子どもが高い自己肯定感をもっていることや担任を信頼して、楽しく学校生活を送っていることを伺わせる結果となりました。

一方で、「ICT機器の活用や、個別最適な学びが実現できているか」に対しては、低い傾向(12.5%~37%)が見られました。

学校では各教科の授業の中で、積極的にタブレット等のICT機器を活用していますが、児童の意識と教師の意識との間にずれがあるようです。加えて、「自分で学び方を考え、工夫することができているか」に対して、(できている12.5%、ややできている62.5%、あまりできていない25%)と、自ら工夫して学び方に自信がもていないという実態も明らかになりました。

これらの結果を踏まえ、授業の中で児童が積極的にICT機器を活用する場面を設定することに加えて、どのような場面で活用ができるかを児童に考えさせる場面を設定するなど、児童自身が学びに対して高い意識をもつことができるような指導を今後行って参ります。

令和6年度 前期学校評価の結果

1学期に学校評価を行いました。学校職員の他、児童自身をはじめ、様々な立場の方々にも評価(1~4までの4段階)をお願いし、その平均値を算出しました。その結果から、高い評価をいただいたものと、低い評価をいただいたものについて紹介します。お寄せいただいた評価を2学期からの教育活動に反映させ、皆様のご期待に添えるよう一層努力して参ります。

1 児童のアンケートより ※ () 内の数値は評価の平均値

(1) 高い評価

- ・学校の勉強はよく分かりますか。(3.4)
- ・友達の気持ちを考えて言葉遣いに気を付けて、なかよくできましたか。(3.5)
- ・学校は楽しいですか。(3.5)
- ・交通ルールを守ったり安全に気を付けたりして、過ごすことができましたか。(3.4)
- ・先生は、あなたの話をよく聞いてくれますか。(3.6)
- ・歯磨き・手洗い・うがいに取り組むことができましたか。(3.4)

(2) 低い評価

- ・自分の決めた目標に向けて、進んで読書をしましたか。(2.9)
- ・メディアの使い方を考え、早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をすることができましたか。(3.1)
- ・お家の人に言われなくても、進んで宿題や家庭学習をしましたか。(3.2)

2 保護者の皆様の評価より

(1) 高い評価をいただいたもの

- ・学校(教職員)は、どの子も分かる授業を工夫し、学力を付ける手立てを取っていると思いますか。(3.4)
- ・学校は、互いの良さを尊重し、自分も相手も大切にする人間関係、いじめや差別のない仲間づくりに努めていると思いますか。(3.5)
- ・お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。(3.5)
- ・学校は、PTAや各種便り等で学校の方針や取組を分かりやすく伝えていきますか。(3.5)

(2) 低い評価をいただいたもの

- ・お子さんは、自分から進んで家庭学習に取り組んでいますか。(2.5)
- ・お子さんは自分から進んで読書をしていますか。(2.7)
- ・家庭では、子どもが読書に親しむように声掛けや見届けを行っていますか。(2.5)

3 地域代表の皆様による評価 (学校評議員・スクールガード)

(1) 高い評価をいただいたもの

- ・田検小学校は、校舎や校庭の環境整備が行き届いていますか。(3.5)
- ・田検小学校の子どもは注意を素直に聴きますか。(3.5)
- ・田検小学校の子どもは、交通のきまりをよく守っていますか。(3.6)
- ・田検小学校は、学校たよりやホームページ等を使って、学校の様子を地域に情報提供していますか。(3.7)

(2) 低い評価をいただいたもの

- ・子供たちは、地域でよくあいさつをよくしますか。(3.2)
- ・田検小の教職員は、地域の方々や保護者とよく協力し合っていますか。(3.3)

4 本校教職員による自己評価

(1) 高い評価

- ・子どもたちが互いの存在を認め合い、聴き合い共同して学ぶ関係になるよう相手の人権を意識して取り組んでいるか。(3.6)
- ・一人一人をよく観察し、いじめ等の問題行動の背景や思いを探り、どの子も楽しく学校生活を送り送ることができるようにしているか。(3.4)
- ・教児一体となって、清掃活動に取り組んでいるか。(3.4)

(2) 低い評価

- ・自分の業務の効率化や見直し、出退勤時刻について、意識して改善に努めているか。(2.4)
- ・学校全体として、業務改善に向け、具体的に業務の簡素化や効率化が進められているか。(1.8)

5 全体的な考察

家庭学習に関しては、児童・保護者ともに読書の時間が短いと考えているようです。学期に1度実施している家庭学習強調週間中の調査でも、メディア利用の時間が長時間である一方、読書の時間が短いことが毎回課題となっています。PTA活動の目標もメディアとの付き合い方です。継続して取り組んでいきましょう。

保護者の自由記述の中に「翌月の行事を早く知りたい」という意見がありました。9月の学級PTA資料に2学期の行事予定表を加えましたのでご確認ください。体育大会について「村内の学校の運動会の期日を別々にしてほしい」というご意見もありました。この件は、他の校内行事や外部行事と調整しながら各校で決めていますので御理解ください。また、3~6年生の踊りについてのご意見もいただきました。これについては、児童に話し合わせて決めたものを発表しますので、当日の演技を楽しみにしててください。

学校評議員・スクールガードの皆様意見の中に「通学路の点検をPTAを中心に実施してほしい」というご意見をいただきました。この件につきましては、今後役員さん方と検討していく必要があると思います。また、「あいさつができていない」「できている」とご意見が分かれたものもありました。この件につきましては、どの児童も徹底できるように、繰り返し指導を行っていきます。

教職員の評価では、業務改善についての評価が低くなっています。日常の業務に加え、1月に開催する地区指定の研究公開に向けて研修や準備にも取り組んでいるため、多忙を感じている職員が多いようです。学校業務を改めて見直し、省力化・簡略化できる部分からの改善を、今後も推進していきます。

体育大会に向け、練習を頑張っています。



暑さに負けず、熱中症に気を付けながら、本番に向けて、日々練習を頑張っています。児童生徒の真剣な姿をぜひご覧ください。